



## 京都大学IPCCウィーク2019 【京大総長×若手座談会】

# 「未来を担う若手研究者と地球社会の持続可能な発展に向けた対話」

会場： 国立京都国際会館アネックスホール  
主催： 京都大学  
協力： 京都市



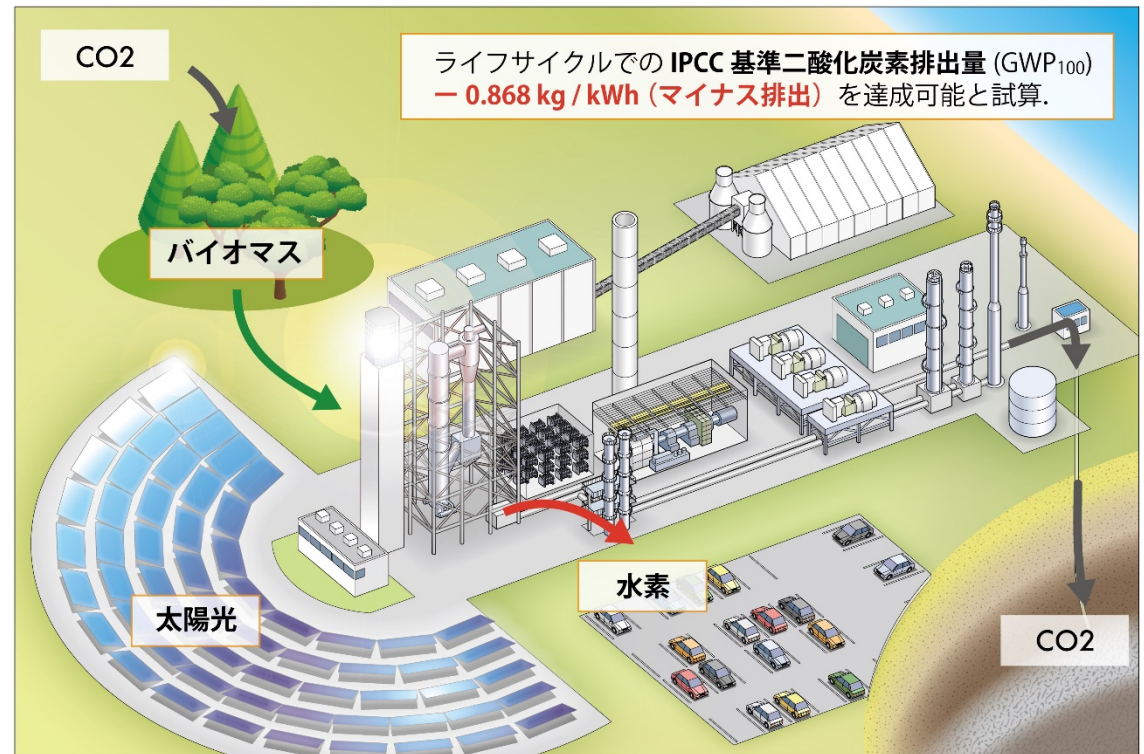
# 参加者紹介

# 武田 秀太郎 Shutaro Takeda

京都大学大学院 総合生存学館  
Graduate School of Advanced Integrated Studies in Human Survivability

森と太陽から水素を作る  
未来社会

Hydrogen Production with  
Solar & Biomass:  
An Option for Future Energy  
Sustainability?



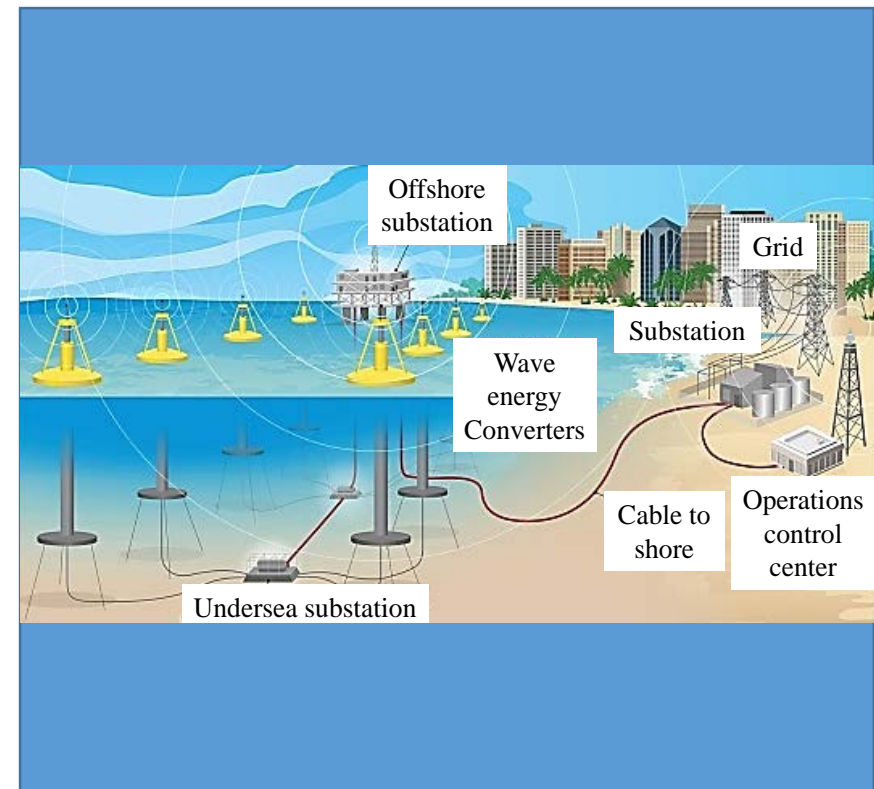
キーワード： #水素社会, #カーボンネガティブ, #バイオマス  
#Hydrogen, #Biomass, #Carbon, #Sustainability

# カムランザッド バハレ Bahareh KAMRANZAD

京都大学 白眉センター  
The Hakubi Center for Advanced Research

気候変動の影響を考慮した  
海洋再生可能エネルギーの  
持続可能な開発

Sustainable development  
of marine renewable  
energies considering the  
impact of climate change



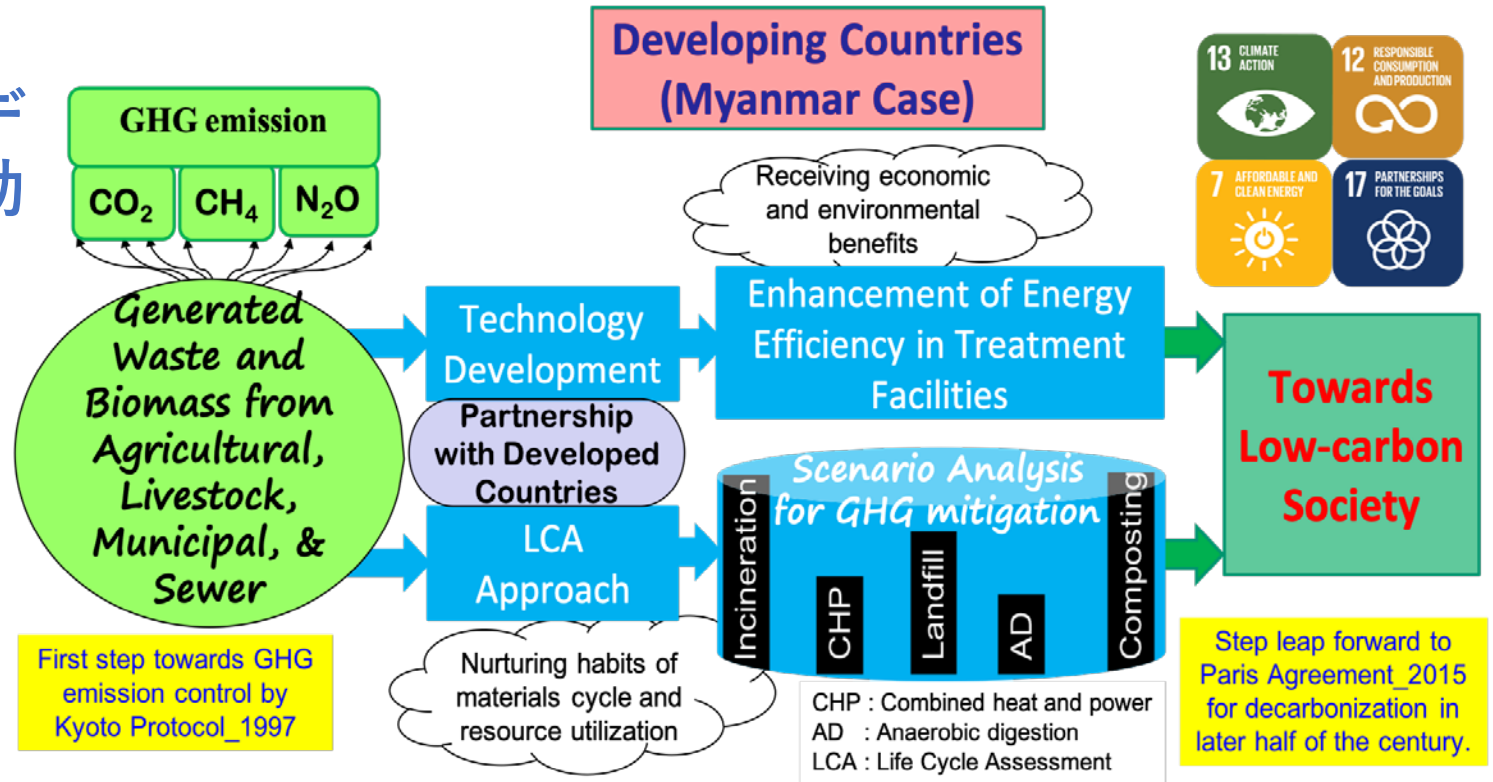
キーワード： #再生可能エネルギー、 #波動エネルギー、 #持続可能性、 #気候変動、 #今後の予測、 #海岸地域  
Keywords: #Renewable\_energy, #wave\_energy, #sustainability, #climate\_change, #future\_projections, #coastal\_areas

# ミヨ－ミイウイン Myo Min Win

京都大学大学院 工学研究科 / 京都大学 環境科学センター  
Graduate School of Engineering / Environment Preservation Research Center

## 低炭素社会モデルによる温室効果ガス削減

## Greenhouse Gas Mitigation towards Low-carbon Society



キーワード(Keywords) : GHG emission, LCA, Energy efficiency, Low-carbon technology, Kyoto protocol, Paris Agreement



# アビセク コヅワユラマン ベンキタラマン Abhishek Koduvayur Venkitaraman

京都大学大学院 地球環境学堂地球環境学舎三才学林  
Graduate School of Global Environmental Studies

途上国における持続可能な社会への移行：インドの場合)

## Sustainable Transitions in Developing Countries: Cases from India



**DELHI METRO**

**RENEWABLE ENERGY**

**TRANSITION TO CNG FROM PETROL & DIESEL**

**2002- Present Considerable modal shift Reduction of NO2 & CO (India Environmental Portal)**

**Use of CNG in Public transport introduced in 2003, later mandated by the Government in Delhi.**

**Renewable capacity growth by country/region**  
Source: World Bank

Country/Region	2011-2016 Capacity Growth (GW)	2017-2022 Main Case Capacity Growth (GW)	Additional Accelerated Capacity Growth (GW)
China	~300	~150	~100
United States	~100	~50	~20
EU	~150	~80	~30
India	~50	~100	~50
Japan	~50	~20	~10
Brazil	~50	~20	~10
Africa & Middle East	~20	~10	~5

transition

sustainability

social

political

everyday

livelihood

actor

theory

practice

movement

rethinking

interrelationship

technology

shaping

consumption

utilising

capacity

series

designed

hosted

aiming

critique

precedent

preparing

dialogue

addressing

bridge

discipline

practitioner

grassroot

academic

seminar

liveliness

perspective

interdisciplinary

contemporary

alternative

enacted

explicitly

input

historical

agenda

identity

practice

rethinking

consumption

shaping

capacity

series

designed

hosted

aiming

critique

precedent

preparing

dialogue

addressing

bridge

interrelationship

technology

shaping

consumption

utilising

capacity

series

designed

hosted

aiming

critique

precedent

preparing

dialogue

addressing

bridge

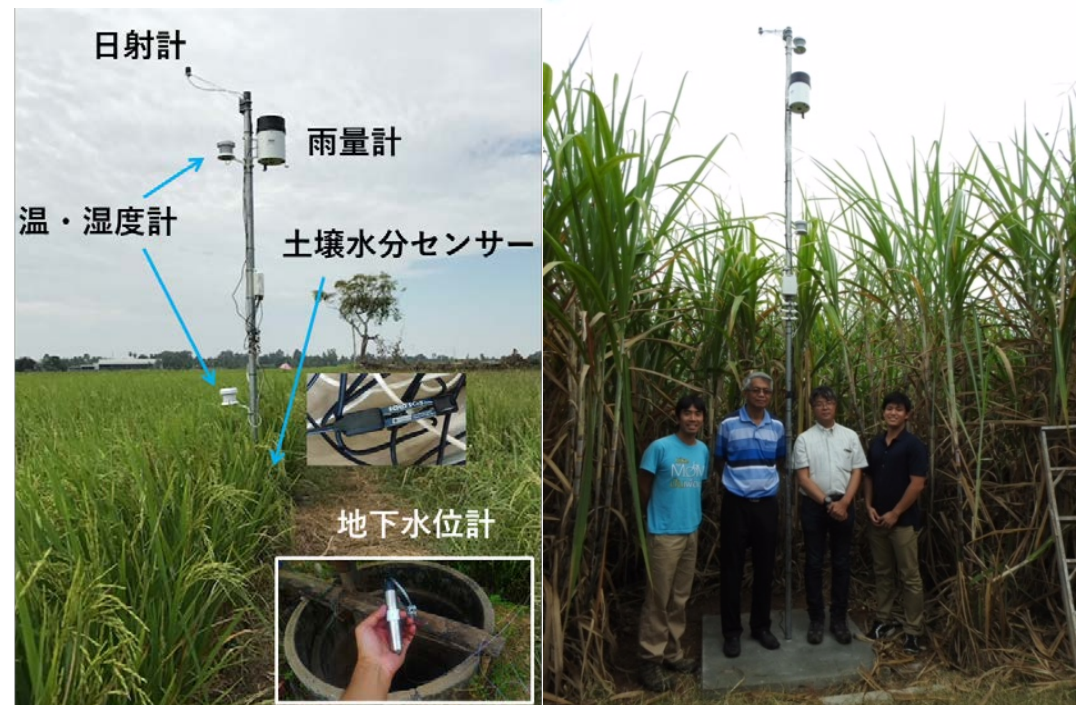
キーワード： #Transitions #Eco-cities #Sustainability #India #Socio Technical Transitions

# 塩尻 大也 Daiya Shiojiri

京都大学大学院 工学研究科  
Graduate School of Engineering

将来の水不足問題  
解決へ  
どう貢献できるか

How can we contribute  
to solve future water  
scarcity?



キーワード： #水不足, #水循環, #水需要, #陸面過程

Keywords: #Water shortage, #Water cycle, #Water demand, #Land surface process



# スリダラ ナヤック Sridhara NAYAK

京都大学 防災研究所  
 Disaster Prevention Research Institute

日本に上陸する台風に対する気候変動の将来影響

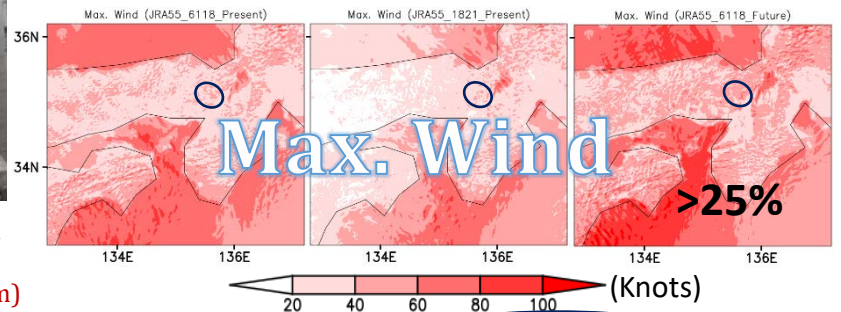
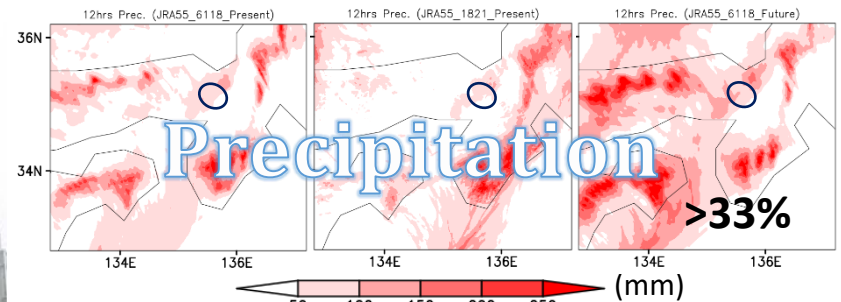
Future Impacts of Climate Change on Typhoons over Japan



Damage due to strong winds from Typhoon Jebi (Photo: AFP/JIJI PRESS) ([www.channelnewsasia.com](http://www.channelnewsasia.com))

## 12-hours Accumulated Precipitation and Maximum Wind (±6 hours of Landfall)

Typhoon Nancy (1961 #18)    Typhoon Jebi (2018 #21)    Typhoon Nancy in future climate (with increased T, SST, Geo P.)



Dynamic and Thermodynamic analysis  
 e.g. Translation speed, Available Energy etc.

キーワード： #台風, #気候変動, #日本, #将来影響

Keywords: #Typhoon, #Climate Change, #Japan, #Future Impact

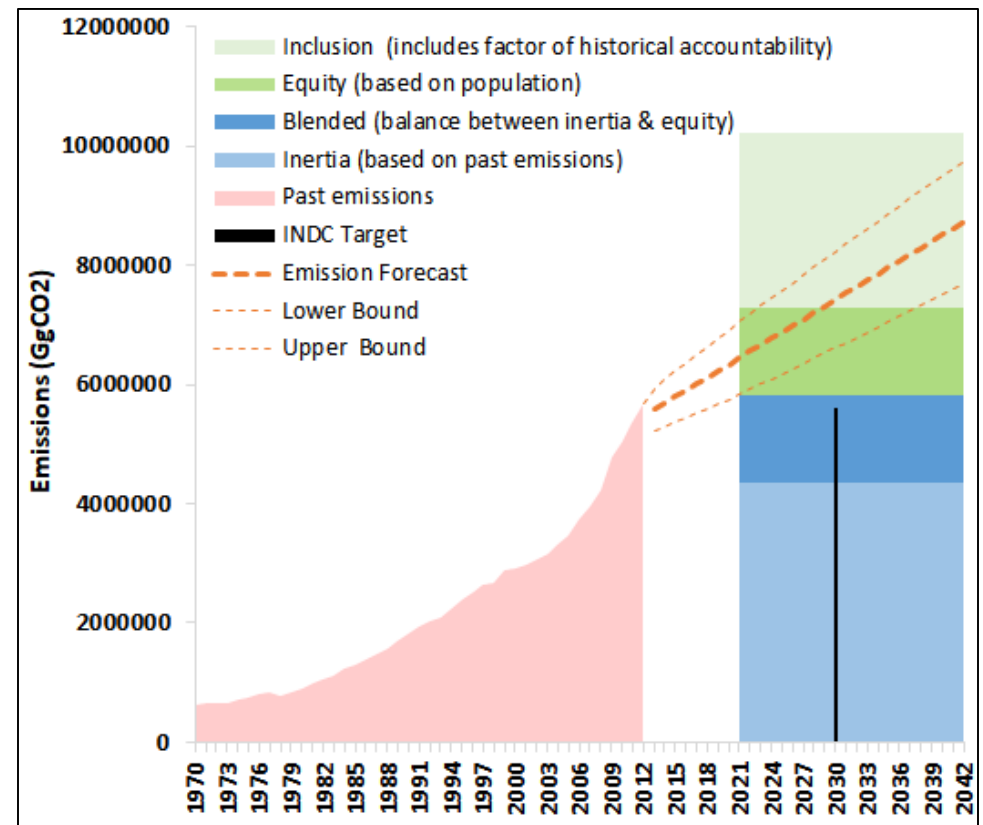


# ソナム サフ Sonam SAHU

京都大学大学院 地球環境学堂地球環境学舎三才学林  
Graduate School of Global Environmental Studies

## 気候目標と途上国: インドを事例とした考察

Climate Targets and Developing  
countries:  
discussing the Indian context



キーワード #IPCC目標、#INDC目標、#京都議定書、#パリ協定、#公平な排出枠配分  
Keywords: #IPCC target, #INDC target, #Kyoto Protocol, # Paris Agreement, #Fair emission sharing

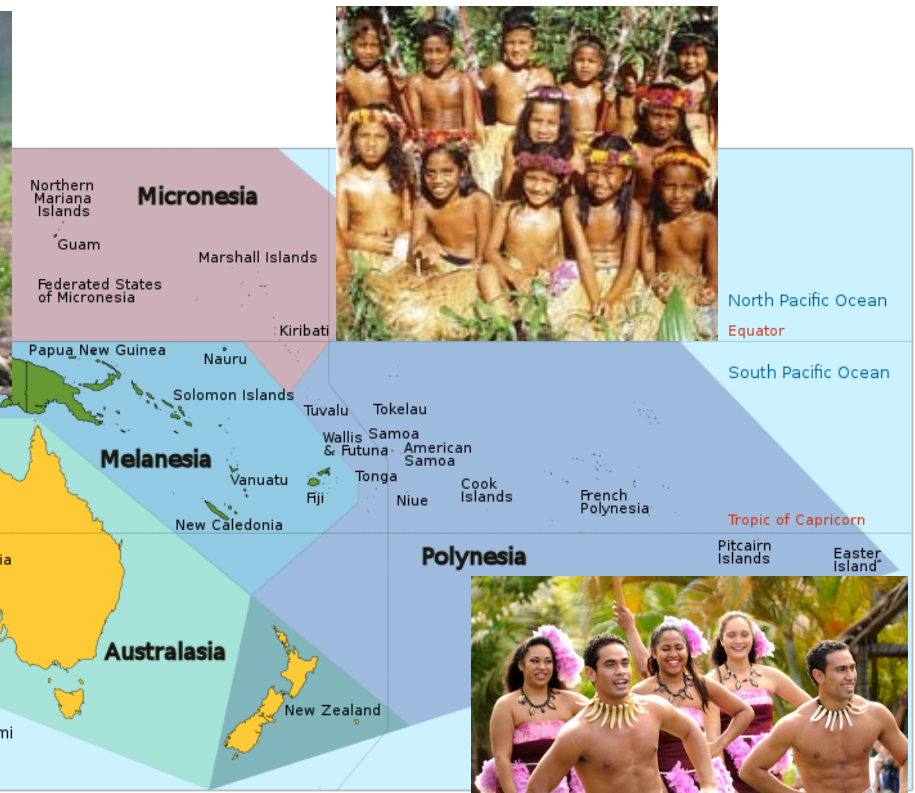
# アウドリユース サブーナス Audrius Sabūnas

京都大学大学院 工学研究科 / 京都大学 防災研究所  
Graduate School of Engineering, Disaster Research Prevention Institute

タイトル：海面上昇による消滅に瀕する言語への影響

Title: Total sea level rise impact on endangered languages

Extreme wave run-up  
Storm surge  
Sea level rise (deterministic)



キーワード：#海面上昇, #避難民, #消滅に瀕する言語, #オセアニア, #文化多様性  
Keywords: # SeaLevelRise, #PopulationDisplacement, #EndangeredLanguages, #Oceania, #Cultural diversity

# 藤木 庄五郎 Shogoro Fujiki

株式会社バイオーム  
京都大学大学院 農学研究科OB  
Biome, Inc.

生物多様性保全に向けた  
京大発ベンチャーの  
取り組み

Our challenge for  
biodiversity conservation



キーワード： #生物多様性, #ベンチャー, #ビッグデータ, #人工知能, #生態学, #スマホアプリ  
Keywords: #Biodiversity, #Startup, #Big data, #Platform, #AI, #Ecology, #Smartphone application





ジョシュワ ジョン ジョーダン  
Joshua John Jodoin

京都大学大学院 地球環境学堂地球環境学舎三才学林  
Graduate School of Global Environmental Studies

## ESDによる英語学習者への エンパワメント

## Empowering Japanese Language Learners through Education for Sustainable Development (ESD)



キーワード： #English For Sustainable Development(ESD) #English as a Foreign Language (EFL) #Sustainable Development (SD) #Higher Education Institutions (HEIs)





石田 菫  
ISHIDA Ayame

京都大学大学院 総合生存学館  
Graduate School of Advanced Integrated Studies in Human Survivability

京都大学をコミュニティ支援  
のロールモデル大学に

Kyoto University as a  
Supportive Community  
Role Model



キーワード: #community #education #environmentalproblems #globalwarming  
#sustainablecommunity #sciencecommunication #spreadingawareness #solvingtogether

# 西川佳孝 Yoshitaka Nishikawa

京都大学大学院 医学研究科  
Graduate School of Medicine

## 気候変動・災害と 健康影響

Health issues related to climate  
change and disasters

気温の変化  
Temperature change

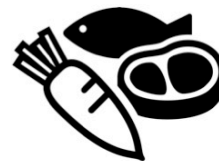
気象災害  
Weather related disasters



気候関連疾患  
Climate sensitive diseases



食料安全保障と低栄養  
Food security &  
undernutrition



医療アクセス  
Health Care Access



労働衛生  
Occupational Health

移民  
Immigrants



キーワード : #climatechange, #health, #healthcare, #disaster

# 平岡 ちひろ Chihiro HIRAOKA

京都大学大学院 工学研究科  
Graduate School of Engineering

天山山脈  
標高4107m

途上国にこそ、気候変動  
の深刻な被害がある

- キルギスの氷河後退 -

Let's be aware of the  
impact of climate change in  
developing countries

- Retreat of glaciers in  
Kyrgyzstan -



キーワード： #水不足, #中央アジア, #キルギス共和国, #氷河, #後退, #8m

Keywords: #WaterShortage, #CentralAsia, #Kyrgyzstan, #Glacier, #retreat, #8m

# 安藤 悠太 Yuta ANDO

京都大学大学院 工学研究科 / エコ〜ると京大  
 Graduate School of Engineering / École de Kyodai

## SDGsに覚えてしまう 「違和感」を議論する

そもそも「持続可能性」とは何なのか？  
 What is "sustainability" at all?

持続可能な社会に向けた大学や研究の役割は？  
 How can academia achieve sustainable society?

## Let's Discuss "Discomfort" Points towards SDGs

<p><b>1 貧乏をなくす</b> 貧困削減</p> <p>京都の先生と考える SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 京都大学 2019年11月17日開催</p> <p>エコもどき大メンバーが、各自で選出したSDGsの目標をテーマにして、京大の先生にインタビューを行いました。京大の先生がどのようにSDGsを考えているのかのことが、SDGsについて改めて考え直すきっかけとなる話が発表しました。</p> <p>2019年11月17日開催   京大 工学研究科 工学研究科 101号講義室 第1号講義室(工学研究科)京大工学研究科 101号講義室</p>	<p><b>1 貧乏をなくす</b> 貧困削減</p> <p>貧困削減は、貧困から発生している様々な社会問題とつながるため、貧困削減に取り組むことは、現実的な問題の解決を目指す上で重要である。</p> <p>安藤 悠太 教授 人間・環境学研究科</p>	<p><b>2 気候変動に具体的な対策を</b> 気候変動</p> <p>気候変動は、地球温暖化や海面上昇、自然災害の増加、生態系の崩壊など、地球規模での深刻な問題を引き起こしている。持続可能な社会を実現するためには、気候変動対策を急務として取り組む必要がある。</p> <p>梅津 千恵子 教授 農学研究科</p>	<p><b>3 健康な生活を</b> 健康と福祉</p> <p>健康と福祉は、持続可能な社会を実現するための重要な要素である。健康な生活を送ることは、個人の幸福だけでなく、社会全体の持続可能性にも貢献する。</p> <p>木原 正博 教授 医学研究科</p>	<p><b>4 質の高い教育をみんなに</b> 教育</p> <p>質の高い教育は、持続可能な社会を実現するための基盤となる。教育を通じて、個人の能力を伸ばし、社会全体の持続可能性を高める必要がある。</p> <p>尾形 広孝 教授 教育学研究科</p>	<p><b>5 ジェンダー平等を達成し、女性を力づける</b> ジェンダー平等</p> <p>ジェンダー平等は、持続可能な社会を実現するための重要な要素である。女性を力づけることは、社会全体の持続可能性にも貢献する。</p> <p>岡 真穂 教授 人間・環境学研究科</p>
<p><b>6 安全な水とトイレを世界中に</b> 水と衛生</p> <p>安全な水とトイレは、持続可能な社会を実現するための重要な要素である。水と衛生を確保することは、個人の健康だけでなく、社会全体の持続可能性にも貢献する。</p> <p>田中 宏明 教授 高度情報社会科学研究センター</p>	<p><b>7 持続可能なエネルギーを</b> エネルギー</p> <p>持続可能なエネルギーは、持続可能な社会を実現するための重要な要素である。持続可能なエネルギーを確保することは、社会全体の持続可能性にも貢献する。</p> <p>土井 俊哉 教授 工学第一科 工学研究科</p>	<p><b>8 真の経済成長を</b> 経済成長</p> <p>真の経済成長は、持続可能な社会を実現するための重要な要素である。真の経済成長を達成することは、社会全体の持続可能性にも貢献する。</p> <p>水野 広孝 教授 農学研究科</p>	<p><b>9 産業とインフラの基盤を</b> 産業とインフラ</p> <p>産業とインフラの基盤は、持続可能な社会を実現するための重要な要素である。産業とインフラの基盤を強化することは、社会全体の持続可能性にも貢献する。</p> <p>Essan SIVANAH 教授 経営・組織戦略システム研究科 (OCMS)</p>	<p><b>10 人や国の不平等をなくす</b> 不平等</p> <p>人や国の不平等をなくすことは、持続可能な社会を実現するための重要な要素である。不平等をなくすことは、社会全体の持続可能性にも貢献する。</p> <p>安藤 悠太 教授 工学研究科</p>	<p><b>11 持続可能な都市とコミュニティを</b> 都市とコミュニティ</p> <p>持続可能な都市とコミュニティは、持続可能な社会を実現するための重要な要素である。持続可能な都市とコミュニティを構築することは、社会全体の持続可能性にも貢献する。</p> <p>多々裕 裕一 教授 工学研究科</p>
<p><b>12 持続可能な消費と生産</b> 消費と生産</p> <p>持続可能な消費と生産は、持続可能な社会を実現するための重要な要素である。持続可能な消費と生産を促進することは、社会全体の持続可能性にも貢献する。</p> <p>浦井 伸一 教授 環境科学センター</p>	<p><b>13 気候変動に具体的な対策を</b> 気候変動</p> <p>気候変動は、持続可能な社会を実現するための重要な要素である。気候変動対策を急務として取り組む必要がある。</p> <p>宇佐 美誠 教授 農学研究科</p>	<p><b>14 海の豊かさを守ろう</b> 海の豊かさ</p> <p>海の豊かさを守ろうことは、持続可能な社会を実現するための重要な要素である。海の豊かさを守ろうことは、社会全体の持続可能性にも貢献する。</p> <p>北野 慎一 教授 農学研究科</p>	<p><b>15 陸の豊かさも守ろう</b> 陸の豊かさ</p> <p>陸の豊かさも守ろうことは、持続可能な社会を実現するための重要な要素である。陸の豊かさも守ろうことは、社会全体の持続可能性にも貢献する。</p> <p>幸島 朝郎 教授 野生動物研究センター</p>	<p><b>16 平和と公正を</b> 平和と公正</p> <p>平和と公正を確保することは、持続可能な社会を実現するための重要な要素である。平和と公正を確保することは、社会全体の持続可能性にも貢献する。</p> <p>五田 芳史 教授 野生動物研究センター</p>	<p><b>17 持続可能なパートナーシップを</b> パートナーシップ</p> <p>持続可能なパートナーシップは、持続可能な社会を実現するための重要な要素である。持続可能なパートナーシップを構築することは、社会全体の持続可能性にも貢献する。</p> <p>宮野 公昭 教授 高度情報社会科学研究センター</p>

キーワード： #SDGs, #持続可能性, #違和感, #京都大学  
 Keywords: #SDGs, #Sustainability, #Discomfort, #Kyoto University